

第1回臨時会

平成29年第1回臨時会は2月20日に開かれ、総合花巻病院移転整備支援事業に係る土地の取得および市の補助金について一般会計補正予算を審議し、原案のとおり可決しました。

総合花巻病院は、平成27年11月に「移転整備基本構想案」を発表しました。

その後、総合花巻病院移転整備検討委員会による検討を重ねるとともに、市各地域で市民説明会を開催し、出された意見等を踏まえ、平成28年12月に「総合花巻病院移転新築基本構想」が策定されております。

この基本構想は、市の中心部に複数の診療科目と入院病棟を有する病院の確保に取り組むこととする市の地域医療ビジョンや立地適正化計画と合

総合花巻病院移転整備へ補助金総額19億7500万円を決定

致することから、市では、国の支援制度である都市機能立地支援事業を活用して行う総合花巻病院の移転整備を支援する方針を示し、議会でも議論を重ねてきました。

本臨時会に上程された議案の内容は次のとおりです。

財産(土地)の取得に関して議決を求めることについて

総合花巻病院移転整備支援事業に係る用地として、財産(県立花巻厚生病院跡地の土地・約14086㎡)を岩手県医療局から3億7217万円で取得すること。

平成28年度花巻市一般会計補正予算(第5号)

移転整備支援事業に係る補正予算として①都市機能立地支援事業補助金1億円の歳出予算の補正②総合花巻病院移転整備支援事業に係る平成28年度

から平成31年度までの補助金の限度額を18億1328万円余とする債務負担行為の補正③都市機能立地支援事業補助金に充てる9500万円の地方債の補正。

この補正予算とすでに予算措置されている6171万7000円を合わせて補助金総額は19億7500万円となります。

議案審議における質疑の主な内容は次のとおりです。

県立花巻厚生病院跡地の汚染土は完全に除去されたのか

県医療局において建物の撤去工事とあわせて除去作業が進められ、検査機関による確認調査を経て平成28年12月に完了届が出されており、汚染土は除去されたと理解している。

土地取得価格3億7217万円は適正か

県医療局と市がそれぞれ不動産鑑定評価を実施して導き出した額であり、適正価格と認識している。

土地取得に係る財源は

土地開発基金により取得し、その後6月定例会で一般会計補正予算により予算措置した上で普通財産として総合花巻病院に有償譲渡する予定である。その際は、県から取得した単価を用いて価格を算定する。

補助金の財源は

補助金は都市機能立地支援事業に係る7億7500万円と市単独分12億円で総額は19億7500万円。財源は合併特例債の発行を予定している。この起債は事業への充当率が95%で、後に元利償還金の7割相当額が交付税措置される。

当該地が洪水浸水区域となつていての観点からどう考えるか

平成28年6月に国土交通省が公表した想定最大規模降雨(当該地の浸水

継続時間3日間)の可能性を考慮し、総合花巻病院では投薬等の治療行為が5日間継続できる施設条件を掲げている。具体的には非常用発電装置を浸水被害から守れる高さにして容量を5日間に設定。また、5日分の水や食料、薬剤などを確保するとしている。

病院移転による中心市街地活性化の見込みとして、当初の構想案における交通人口80万人が縮小したのはなぜか

経営が成り立つ条件で、過剰投資とならないよう適切な規模に総合花巻病院が見直したものの。



現在の総合花巻病院

行政視察レポート

議会改革推進会議

平成29年1月20日

【一関市・北上市】

議会改革推進会議では、政務活動費の透明性を高めるため昨年の3月から収支報告の公開及び使途基準の検討に取り組んできました。

このうち収支報告書は、従来どおり事務局での閲覧のほか、平成27年度分の収支一覧は昨年8月15日発行の市議会だより第46号に掲載するとともに市のホームページ上で公開しています。

今回は、より透明性を高めるため政務活動費を明文化して広く周知することが必要と考え、昨年6月から協議を行ってきたが、県内他市の例も参考とするため視察を行ったものです。

一関・北上両市議会では、政務活動費を会派に交付しており、収支報告書提出後に会派の代表者・経理責任者等で構成



一関市での行政視察

するメンバーで使途を検証していました。また、政務活動費による視察や研修会参加の報告書について、30日以内に議長に提出するとともに全議員に配布して視察の成果を議員間で共有していることに、本市議会としても取り入れるべきところがあると認識しました。

ただし、議員間の検証は、政務活動費の交付対象を会派としている両市議会とは異なり、本市議会は議員に交付しているため、実施の可否も含めて今後時間をかけて検討することとしました。

今回の視察で学んだことを参考として、使途基準を明確にし、議員活動に反映させていきたいと思ひます。

市が総合花巻病院と結ぶ「総合花巻病院の移転整備に関する協定」の内容は

この協定は、本市の地域医療の充実と確保を目的に、総合花巻病院が基本構想に基づき移転整備事業を円滑に進めるためのものであり①市は県医療局から取得した県立花巻厚生病院跡地を総合花巻病院に譲渡し、総合花巻病院は移転新築整備基本構想によって事業を実施する②総合花巻病院は、新病院開設後、現在の病院敷地内の土地を更地にして市に譲渡する。その際は土壌汚染等のない土地とし、土地の価格は不動産鑑定評価を実施して協議の上決定する③役員等には医療福祉関係者、事業経営者、行政関係者を選任するほか運営助言委員会を設置する④毎年度、予算決算等を市に報告することともに、基本構想の重要事項を変更する際は市に事前協議すること内容である。

(本協定は3月6日に締結されました)

花巻市奨学資金貸与条例の一部を改正する条例を可決

平成29年度から貸与を開始する奨学金について生活保護世帯や児童養護施設に入所している、高等学校卒業後の就学に向けた支援が必要な方に対する奨学金の貸与を拡大(2万円以内)するとともに奨学金返還時に市内に居住している場合、返還を免除することができるようにするものです。

常任委員会活動報告

【総務常任委員会】

■2月9日

◇所管事務調査「地域づくり活動について」

◇協議「①常任委員会のあり方について②議会報告会実施結果による課題等の検証について」

■2月27日

◇協議「花巻市議会基本条例第14条に基づく説明資料の作成を求める事業の選定について」

【福祉常任委員会】

■3月13日

◇第1号請願審査「自衛隊の南スーダン派遣撤退を求めることについて」

◇第2号請願審査「テロ等組織犯罪準備罪(共謀罪)法案を国会に提出しないことを求めることについて」

◇第2号請願は3月23日の本会議で撤回が承認されています。

【文教常任委員会】

■1月19日

◇協議「①常任委員会のあり方について②所管事項に係る課題の検討について」

■2月17日

◇所管事務調査「学力向上への取り組みについて」

■2月27日

◇協議「花巻市議会基本条例第14条に基づく説明資料の作成を求める事業の選定について」

■3月13日

◇所管事務調査「市立図書館の運営について」

【産業建設常任委員会】

■1月26日

◇所管事務調査「花巻市起業化支援センターについて」

◇協議「常任委員会のあり方について」

■2月27日

◇協議「花巻市議会基本条例第14条に基づく説明資料の作成を求める事業の選定について」

■3月14日

◇所管事務調査「リノベーションまちづくりについて」